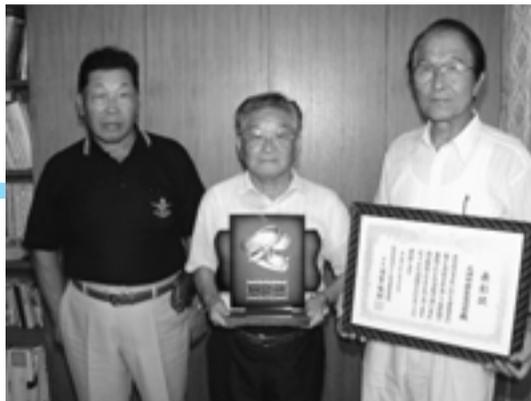


まちの話題

『衛生自治会が環境保全活動 優秀団体に選ばれました』

大崎町衛生自治会が、このたび、鹿児島県地球にやさしい県民運動推進会議(会長：須賀龍郎知事)から『平成16年度環境保全活動優秀団体』として表彰されました。

活動の内容としては、なたね油の特産品開発や使用後のなたね油を回収して軽油代替燃料として活用したり、肥料も家庭から排出された生ゴミをたい肥として使用するという「菜の花エコプロジェクト」事業。また、年3回の町内一斉清掃ボランティアの実施、役員などが行っている不法投棄対策事業など、多年にわたる環境保全活動の功績がたたえられ表彰を受けました。



『4年目にして念願の快挙！』

東干草集落にお住まいの東春雄さんが、2月に大隅町で開催された『平成16年度春季ビーグル犬猟野競技会・若犬の部』の県大会で見事優勝されました。

この競技では、見通しのきかない山中で、ウサギを追う犬の鳴き声を頼りに進み、審査は、ウサギ発見とその後の、追跡での猟能が重要視されるそうです。

その後、九州大会に進みましたが、惜しくも全国大会への出場権を手にするにはできなかったようです。

ストレス解消と健康づくりのために、犬の訓練を始めた東さんは、「競技会出場4年目にして優勝という願いがかないました。」とたいへんうれしそうでした。



『くいの松原遊歩道で 森林浴ウォーキング！』

くいの松原内の遊歩道が総距離2,270mにわたり整備されました。

整備前は、降雨時の水溜りやマンホール蓋の段差等で、ウォーキングやジョギングをされる方々にご迷惑をおかけしていましたが、今回の整備で大変きれいになり、利用しやすくなりました。

最近では、健康の維持増進やリハビリ等でウォーキングをされる方々が増えてきているようです。

みなさんも自身の健康のために、きれいになった遊歩道で森林浴ウォーキングをされてみてはいかがでしょうか！



『ジャンボたなばた』がお目見え

7月7日(水)、この日は七夕ということで、大崎郵便局前に『ジャンボたなばた』が飾られました。

これを作ったのは、町内の小中学校(大崎中・大崎小・大丸小・中沖小)の生徒・児童約390人で、孟宗竹4本には、願いを込めて書かれた短冊がたくさん取り付けられていました。

また、南光保育園の年中年長組の園児40人も、短冊の飾りつけをしました。

夢がかなうといいですね。